

JapanKnowledge (事典・辞書を調べる)

サービスの概要

数々の事典、用語集や叢書、データ、ビジネス情報源など、50種以上ものコンテンツを一度に検索できるデータベース。コンテンツは定期的に更新され、常に最新の知識が閲覧できます。調べた言葉に関する関連サイトもリンクされており、幅広い検索が可能です。

【アクセス方法】

[芸術文化情報センターのホームページ](#) >
データベース Data Base >
データベース一覧 > 『ジャパナレッジ』
からアクセスしてください。
※学内からのみアクセス可能です



検索方法(基本検索)

基本検索では入力されたキーワードから、複数のコンテンツを横断して検索します。

- ① 「見出し」で検索すると、見出しに指定キーワードが含まれるものが、「全文」で検索すると、本文中に指定キーワードが含まれるものが全てヒットします。
- ② コンテンツ名をクリックするとその選んだコンテンツで、検索結果からの絞り込みが可能です。※クリックした際に表示される「✓(チェックマーク)」は再度クリックすると外れます。
- ③ 検索結果の右端に各項目が収録されているコンテンツ名が表示されています。
- ④ 終了する際は、必ず「ログアウト」をクリックしてください。

検索方法(詳細(個別)検索)

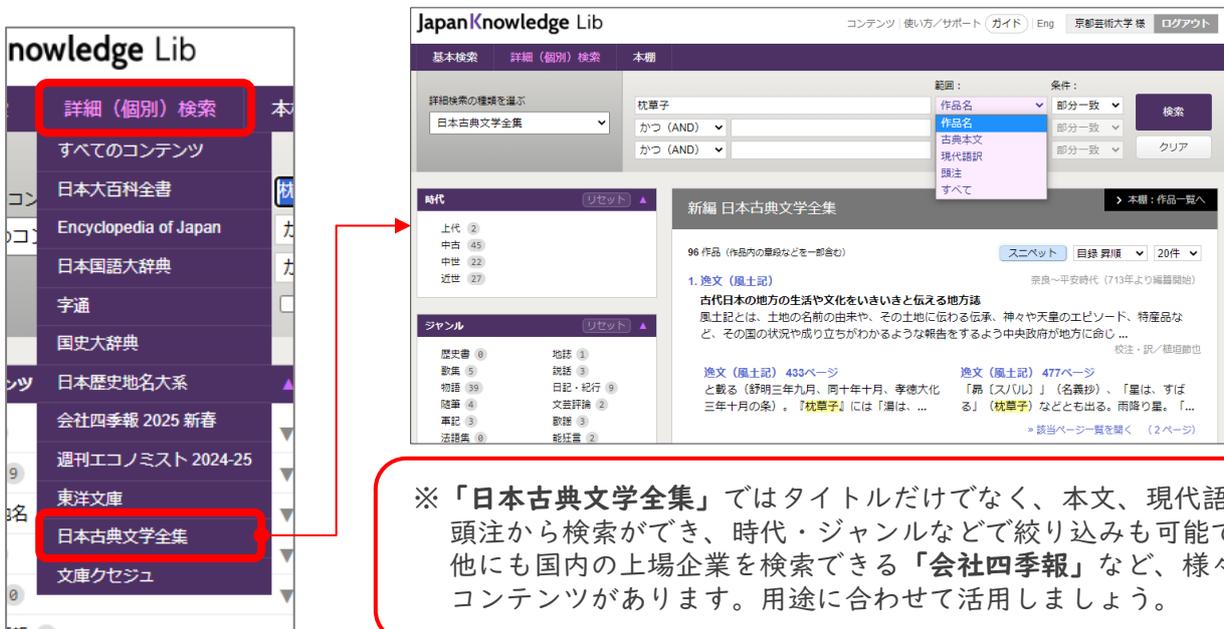
検索結果を絞り込みたい場合は、詳細検索画面で検索範囲やキーワードを予め設定しておく
と、
効率よく情報を得ることができます。



- ① 「基本検索」と「詳細(個別)検索」の画面表示を切り替えることができます。
- ② 検索範囲を「全文」とすると、見出し・項目名に限定せず、本文中に指定キーワードが含まれるものが全てヒットします。キーワードは黄色のハイライトで表示されます。
※「見出し」で検索した際に情報が少ない場合は、「全文」を選択して検索を試してみましょう。
- ③ クリックすると、プルダウンメニューが開き、各コンテンツ別の詳細検索へ移動します。指定したコンテンツのみでの検索が可能です。

【詳細(個別)検索】

詳細検索のコンテンツメニューは、上部タブの「詳細(個別)検索」からも表示できます。
あらかじめ調べたいコンテンツが決まっているときはこちらから利用してください。



※「日本古典文学全集」ではタイトルだけでなく、本文、現代語訳、頭注から検索ができ、時代・ジャンルなどで絞り込みも可能です。他にも国内の上場企業を検索できる「会社四季報」など、様々なコンテンツがあります。用途に合わせて活用しましょう。

各項目の見方

検索結果一覧から、各項目を閲覧してみましょう。百科事典・国語辞典など様々な事典・辞書からヒットします。検索結果から各々の項目を確認し、内容を比較してみてください。

The screenshot shows the JapanKnowledge Lib interface. The top navigation bar includes '基本検索', '詳細(個別)検索', and '本棚'. The search bar contains 'まくら子' and the search button is highlighted. The search results list shows 'まくらのそうし【枕草子】' as the first result. A red circle '1' is placed over this result. The detailed view of the article '枕草子' is shown below. A red circle '2' is placed over the '関連項目' (Related items) section, which lists '一条天皇', '北村季時', '清少納言', '藤原伊周', '藤原定子', and '枕草子絵巻'. A red circle '3' is placed over the '参考文献' (Reference documents) section, which lists '池田亀鑑他校注『日本古典文学大系19 枕草子 紫式部日記』(1958・岩波書店)', '『枕草子講座』全4冊(1975~1976・有精堂出版)', and '秋谷村校注『新編日本古典集成 枕草子』全2冊'. A red circle '4' is placed over a dropdown menu at the bottom of the article, which contains icons for '前の項目', '次の項目', '印刷', and '凡例'. A red arrow points from the search result to the article page.

- 1 検索結果一覧から閲覧したい項目名をクリックすると、その項目の本文が表示されます。
- 2 関連項目：この項目に関連する別の項目があれば表示されます。クリックするとそのページに移動します。
- 3 参考文献：この項目の参考文献がある場合、その資料名や著者等の情報が表示されます。さらに詳しく知りたい場合は、表示されている参考文献情報を参照しましょう。
- 4 ドロワータイプメニュー：前後の項目への移動や印刷などのメニューが利用できます。右端の「◀」を押すと格納することができます。

便利な機能について

【書誌情報をコピー】

本文テキストの書誌情報をコピーできます。レポートや論文の参考文献情報を記載する際になどに活用してください。



① 「書誌情報をコピー」またはドローメニューの  をクリック。

② コピーしたテキストをメモ帳やwordなど、任意のワープロソフトにペースト(貼り付け)すると、書誌情報を記載できます。
※表示される情報：項目名、コンテンツ名、データベース名（ジャパンナレッジ）、入手先URL、参照日

【Knowledge Searcher（ナレッジサーチャー）】

本文内でドラッグした文字列を検索できる機能です。本文内にさらに調べたいキーワードがあった場合などに活用できます。※検索できる文字数の上限は40文字です。



③ 「Knowledge Searcher」をクリック。
※ON/OFFはクリックで切り替えられます。

④ 本文中で検索したいキーワードが出てきたら、マウスでなぞって選択しましょう。(文字色が反転します)
選択すると、ナレッジサーチャーのウィンドウが開き、検索結果が表示されます。